

学校における感染症対策の取組の強化等について

保護者の皆様におかれましては、学校再開に向けて、様々な調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

さて、現在、東京都は厳しい感染状況下におかれています。感染力が従来株よりも強いウイルスとも言われるデルタ株への置き換わりが急速に進み、足立区内でも、児童・生徒等への感染が増えています。

今後、学校及び家庭においても、デルタ株等の脅威を正しく認識して、感染症対策を一層徹底していくことが必要です。本校では、特に下記のように取組をすすめ、校内の感染症対策の強化を図って参りたいと思います。ご家庭におきましても、ご協力いただきますようお願いいたします。

記

1 教育活動

- (1) 9月13日(月)より9月30日(木)まで、対面またはリモート学習にて実施します。
- (2) 学習は、給食ありの4時間授業です。(リモート学習の場合は給食提供なし)
- (3) 9月の生活科・社会科見学は延期します。10月以降も状況を見て判断します。
- (4) 各教科、感染症対策を講じてもなお感染リスクが高い学習活動(近距離、対面形式での長時間の活動、グループワーク等)は当面の間行いません。
- (5) できる限り個人の教材教具を使用させ、児童同士での貸し借りはしません。器具や用具を共有させる場合には、使用前後の手洗い、消毒を徹底させます。
- (6) 教職員は毎日の健康調査を実施し、体調管理を行います。

2 健康観察

- (1) 家族全員の体温測定や症状の有無(本人に限らず、同居の家族全員の発熱等の症状等)を、毎朝確認してください。本人または同居の家族にかぜ症状がみられる場合は、症状が回復するまで登校をお控えください。
(この場合、欠席扱いにはなりません。)
- (2) 咳、発熱、息苦しさなどの体調不良の症状が見られる場合は、速やかに受診をお願いします。
- (3) 欠席連絡用フォーム(※1)を作成しました。今後、これまでの連絡方法に加え、欠席連絡用フォームも活用していきたいと思っております。なお、緊急の場合、検査陽性となった場合等の連絡は電話にてご連絡ください。
- (4) お子さんが教室に入る前に健康観察をしてくれているかチェックします。健康観察表を忘れてたり、記入がなかったりした場合は教室に入れません。保健室で検温をして異常がないことを確認します。
- (5) 登校後に体調不良になった場合は、別室で待機させ、保護者の迎えを待ちます。

3 教室環境・マスクの正しい着用

- (1) 教室の出入り口は、一方通行にします。
- (2) 教室の2カ所以上、常時開けるとともに各教室にサーキュレーターを設置し、換気を実施します。また、二酸化炭素濃度測定器を置き、適正な教室環境下で学習を行います。
- (3) 室温を適温に近づけるように、エアコンを常時運転させます。
- (4) 教室入口ドア付近や手洗い場にアルコールを設置し、手指の消毒を行ってから教室に入ります。(アルコールが使用できない児童は、手洗いを念入りに行わせます。)
- (5) 給食は前向き・黙食を徹底させます。配膳後の量の増減は教員が調整を行います。(アレルギー食は今までと同様の流れで実施します。)
- (6) スイッチやドアなどの多くの人が触れる箇所は職員による消毒を実施します。
- (7) 当面の間、児童による清掃活動は行いません。
- (8) マスクは鼻と口をしっかりと覆い、正しく着用するよう指導を行います。
※最も高い効果を持つマスクは、不織布マスクとされています。
- (9) 使用済みのマスクや鼻をかんだティッシュは持参したビニール袋に入れ、持ち帰らせます。お子さんには、ビニール袋やジップ式の袋などを持たせてください。

4 家庭での過ごし方

- (1) よく食べ、よく寝て、規則正しい生活を心掛け、免疫力を高めるようにしてください。
- (2) 放課後はすぐに下校し、できるだけ家で過ごすようお願いいたします。
- (3) 同居家族以外の人と、飲食を共にするような場面はできるだけ避けてください。

※1: 本木小欠席連絡フォームの使い方

- ・右記のQRコード読み取り、または今後学校メールで送られますURLよりアクセスしてください。
- ・児童の安否確認のため、当日の8時25分までにはご連絡ください。これまで通り連絡帳でのご連絡でも構いません。連絡がない場合、こちらからご連絡をさせていただきます。

